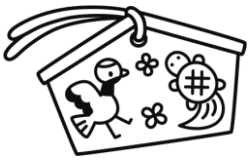
平 こども園　　令和４年１月３１日

のびのびひよこ

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願い致します。
昨年末から今年にかけて雪が多く、厳しい寒さが続きました。子ども達は窓の外を指差し、雪が降ってきたことを教えてくれます。室内遊びが増え、ちょっと遊び足りない様子の子ども達、室内だからこそ楽しめること、冬のこの季節だからこそ楽しめることを見つけながら、元気で楽しく過ごしていきたいと思います。



昨年の下旬から音楽遊びを始めました。タンバリンやハンドベルなどの楽器を見せて音を鳴らしてみると、子ども達の目がキラキラ輝きました。早速手に取って振ったり、両手に持って打ち鳴らしたり、思い思いに音や感触を楽しみました。保育教諭が音楽に合わせて打ち鳴らしてみると、真似をして打ち鳴らしたり、左右に体を揺らしたり、お尻を振って踊り出したり、リズムよく歩き回ったりして、全身でその楽しさを表現していました。行進曲をかけると、保育教諭の手を引っぱって〝一緒に歩こう〟と誘ってくれます。いろいろな音楽や手遊び、楽器に触れて遊べる機会を、もっと増やしていきたいと思います。

エピソード記録

日々の生活の
１コマを紹介します

お手伝いが大好きな子ども達。お片付けの時は玩具を箱に入れるだけでなく、おままごとはこの箱、この積み木はこのケース、風船はここ、など種類を認識して分類できるようになってきました。
隣のりす組の玩具が混ざっていた時に「りす組さんに返してきて」と頼むと、玩具を持ってりす組の扉まで行き、りす組の子や保育教諭に渡してくれます。その時の恥ずかしそうな表情がとても可愛いです。
給食後にテーブルを拭いたり、座っていた椅子を運ぼうとしたり、お茶を飲んだら水筒を定位置に片付けたり、お昼寝の布団を運んだり、とても頼もしくて頼りになる姿が見られるようになってきました。